



愛西市革新懇のメンバーが視察

老朽化して、雨漏りがつづく永和中学校体育館



学校が夏休みに入った7月23日、愛西市未来をひらく会（愛西市革新懇）のメンバー10数名が、永和中学校を訪れ、老朽化し、雨漏りで困っている体育館を視察しました。

現地で、校長先生や体育担当の先生、愛西市教育委員会の課長などから説明を受けました。

体育館に雨用のボックスを準備

体育館を実際に案内してもらおうと床には雨用のボックスを置く位置にテープでマーキングが何力所もされていきました。雨の降る日には前日に、雨用のボックスを置いておきます。



雨用のボックス



床のマーキング

休みの日に雨が降ると先生らが学校にきてボックスを置きます。永和中学校では、いつも



舞台天井の染み

天気気をしながら体育の授業や部活動を行っています。
雨天は永和小学校体育館で授業
雨天の場合、体育館での授業や部活動の練習は、滑るなど危険が心配されるので、隣の永和小学校の体育館や親水公園総合体育館を借りて行っています。借りられない場合は中止です。

「尾張南部平和美術展」開催中

稲沢市荻須記念美術館で、平和を願う作品展「第29回尾張南部平和美術展」が、8月3日（日）午後4時まで開催されています。ぜひ見学にお出かけ下さい

街の声

佐屋老人福祉センターの利用を断られた。

運転免許を返納したので、巡回バスにのって佐屋老人福祉センターへお風呂に入ろうと行きました。



足が痛く長くは歩けないので「車いすを貸してほしい」とお願いすると「車いすはない。車いすに乗らなければならぬ人は、センターではなくデイサービスへ行って」と利用を断られました。なんのために老人福祉センターか、腹が立つ。（佐屋地区 女性）

訂正

7月27日号の「平和の折り鶴を広島へ」の記事で、新日本婦人の会佐織支部「2850羽」を「5850羽」に訂正します。関係するみなさんにお詫び申し上げます。

「日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める署名」にご協力ください

日本被団協・日本原水協・原水禁がアピール

7月23日（水）、日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）、原水爆禁止日本協議会（日本原水協）、原水爆禁止日本国民会議（原水禁）がアピール「被爆80年を迎えるにあたって ヒロシマ・ナガサキを受け継ぎ、広げる国民的なたりくみをよびかけます」発表しました。

原水禁と原水協の共同アピールは異例で、「日本の運動の役割は大きくなっている。立場の違いを超えて、核兵器の非人道性を日本と世界で訴えていくことが重要だ」とよびかけています。



みなさん、日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求める世論を広げていきましょう。